

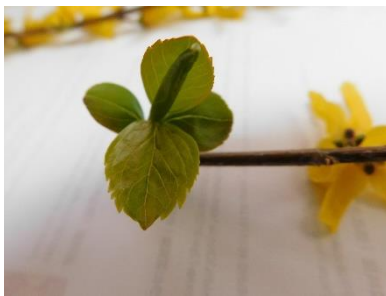
1. 分類:モクセイ科レンギョウ属
2. 中国原産
3. 落葉性低木広葉樹
4. 雌雄異株
5. 葉は対生。まれに三出複葉、葉柄は10~20mm
6. 葉の裏面は白みが強く、光沢がある。
7. 繁殖力が旺盛でよく繁る。
8. 半つる性の枝は湾曲して垂れ下がり、地面に接触すると、そこからも根を出して新しい株ができる。
9. 別名:レンギョウウツギ
10. 枝には節があるが、枝の髓が早く喪失して節の部分を除いて中空になる。
11. 開花:3-4月
12. 4弁の鮮やかな黄色い花が枝に多数開く。
13. 果実は漢方薬になるらしい。(解毒作用)
14. レンギョウの仲間:アジアに6種とヨーロッパ1種
  - ・シナレンギョウ
  - ・ヤマトレンギョウ(中国地方の石灰岩地に分布)
  - ・ショウドシマレンギョウ(小豆島の石灰岩地に分布)
  - ・チョウセンレンギョウ(朝鮮半島原産)
  - ・セイヨウレンギョウ(バルカン半島原産)
15. 日本全国に分布。どんな土壌でもよく育つので公園や庭木、垣根に植栽されている。
16. 花言葉:「期待」「希望」「集中力」
17. 2月12日と3月22日の誕生花である。



黄金色の花…春を告げる。



枝にたくさんの花をつける。



新葉



4弁の花(愕も4枚)



枝に節がある。